# 22 2018年4月19日ニュース 積極的な衛星データの活用のおススメ

4月10日の好天の日に、ランドサット8号が西之島の観測をしました。 衛星データ分析ソフト「EISEI」で扱うことができる他のデータと結び付けて分析すると豊かな研究ができま す。次のデータを使って確かめてみましょう。

#### く用意しましょう>

分析ソフトとマニュアルは次のアドレスからダウンロードできます http://www.yac-j.com/hg/info/eisei kiyaku171226.pdf

EISEI0\_8\_0(分析ソフト) EISEI0\_8\_Install(インストール手順書) EISEI0\_8\_Manual(最新版マニュアル) **実習データ(西之島研究)**は次のアドレスからダウンロードしてください。

http://yac-j.com/hq/info/data/nishinoshima.zip





\* 海面下の 水深を表示



## (1) EISEIを起動させます



## (2)「2018年4月10日西之島周辺のみ パンシャープン」画像を分析します

① 島の開始地
 ② 右クロ点までご
 ③ 距離

島の大きさを測定します。
 開始地点にカーソルを合わせる

 右クリックしたまま、測定を終える地 点までドラッグ(引きます)します。

③ 距離が表示されます。

(3) 続いて「LC08\_L1GT\_105041\_20180410\_20180410\_01\_RT\_B10」を開きます



10バンドから温度を分析することが できます。温度を測定したい場所に カーソルをあわせ、右クリックします。 その場所の位置と温度が表示され ます。

周囲の海の温度、島のなかの温度のちがいなど確かめましょう。

#### (4)「LC08\_L1GT\_105041\_20180410\_20180410\_01\_RT\_B10」を閉じ「色分けGLSDEM\_p105r41z54」を開きます \* 連動させます



- 右の「色分けGLSDEM\_p105r41z54」にカーソルを合わせ、アクティブにします。
  ・アクティブにしたい画像上のどこかを左クリックする
- ・アクティブになった画像は、タイトルが他の画像より目立って表示される
- ②「凡例」をクリックします。

③ 右クリックすると、凡例と「画素値」の数値が表示されます。「画素値」が水深です。単位 は「m」です。

\*「凡例」の表示欄の大きさは広げることができます

## (5) 西之島の位置を「色分けGLSDEM\_p105r41z54」に表示します

## パンシャープン画像の西之島の位置にカーソルをあわせ、左クリックします。 「色分けGLSDEM\_p105r41z54」画像に白色「+」が表示されます。

– Ø X

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 処理(P) 出力(O) ヘルプ(H)

🌌 EISEI - 「切り出し]ランドサット8号 バンド4,3,2 2018/04/10 (2018年4月10日西之島周辺のみ パンシャープン.tif)



太平洋の真っただ中の何もないところに西之島があるのではないことが確認できます